

# 社会福祉法人 中部盲導犬協会

## 平成26年度 事業報告書

### 〔概要〕

全国盲導犬施設連合会による盲導犬歩行指導員等資格認定制度により、盲導犬訓練士・歩行指導員を養成に努めた。

職員の資質向上とより良い盲導犬を育成するため会議・研修等により、一人一人の職員が責任と誇りが持てるよう職員養成に努めた。

ボランティアの育成と青少年の福祉実践教育を推進するため社会見学と普及啓発活動を実施する等、盲導犬育成と視覚障害者の自立対策を推進するように努めた。

法人の将来構想についての実現検討を図った。

### 〔基本事業〕

1. 盲導犬の育成強化 ……別紙1・2  
愛知県、大分県、全国盲導犬施設連合会等の助成により、盲導犬8頭を育成した。
2. 飼育費の支給  
月額4,800円を上限として当協会から貸与している愛知県、名古屋市内の盲導犬使用者に対し補助した。
3. 盲導犬訓練士等の養成  
全国盲導犬施設連合会の盲導犬訓練士資格認定試験のための学科試験カリキュラムに従い受験した。
4. 盲導犬に適する繁殖と子犬の作出の研究事業  
諸外国と国内の盲導犬協会との相互協力により人工受精などによる繁殖の研究を行い盲導犬に適する仔犬の確立を図るためAGBN（アジア・ガイドドック・ブリーディング・ネットワーク）に参加した。  
繁殖センターの運用を図り、優秀な子犬の育成に努めた。

5. 生活支援事業 ……別紙3

- 1) 視覚障害者の方々に基本訓練（点字等）及び応用訓練（編み物・料理等）を実施するとともに、盲導犬への理解を深めた。
- 2) 視覚障害者対象の相談事業を実施した。

6. 普及啓発事業 ……別紙4

1) 盲導犬のデモンストレーションの実施

視覚障害者団体等に盲導犬貸与についての説明や体験歩行などを実施し、盲導犬貸与の促進を図った。

- 2) 動物フェスティバルをはじめ各種イベントに参加して、盲導犬の理解を深めると共に動物愛護についての啓発を行なった。

3) パンフレットの製作

盲導犬事業に対して幅広い市民の理解と協力が得られるように、パンフレットを刷新して視覚障害者関係団体や見学者等に配布した。

4) 協会ホームページの活用

インターネットの内容の変更し、盲導犬に対する理解と支援の輪を広げた。

5) 機関紙「ニューハーネス」の発行

協会事業の周知と情報開示を図った。

7. 職員研修会の実施

全国盲導犬施設連合会の研修をはじめ障害者関連の施設や盲導犬訓練施設など他協会にも派遣し職員の資質向上を図った。

8. ボランティアの強化

当盲導犬協会のボランティア活動に関心がある団体等を対象にボランティア講習会並びにボランティア交流会を開催し、ボランティア参加希望者の確保を図り、動物フェスティバル、学校での盲導犬実演などボランティア活動に積極的に参加をいただき、各種活動の強化を図った。

## 9. 運営基盤の強化安定

### 1) 盲導犬育成の支援団体の拡大

各法人、団体、組合、学校等からより多くのご支援が得られるよう努めた。

### 2) 会費会員について

法人・個人に盲導犬育成事業についての理解を深めた。

### 3) リサイクル活動の促進

#### ・書き損じハガキの回収運動

書き損じハガキを回収して運営資金や通信費として活用した。

#### ・アルミ缶回収運動

アルミ缶回収運動の輪を広げ、盲導犬育成に役立てた。

## 〔重点事業〕

### 1. 法人の将来構想について

昭和45年に盲導犬育成事業を開始し40年の年月は、視覚障害者を取り巻く社会環境も変化しているため、社会福祉法人としての当協会が行うべき長中期的な事業展開を具体的に検討をした。

### 2. 土地の取得

新城市湯谷地区（旧湯谷老人保養施設跡）約1ヘクタールを25,320千円で愛知県より入札購入した。

## 〔連携事業〕

### 1. 一般社団法人中部盲導犬支援センターと連携強化した。

### 2. あけびの会との連携

盲導犬使用者と友の会の協力により、ハイキング・研修旅行・慰霊祭・研修会等を実施ユーザーとのコミュニケーションを図り、ユーザーの立場に視点をおいた事業の推進を図った。

3. 豊田東名ライオンズクラブ「中部盲導犬協会後援会」の協賛事業  
豊田東名ライオンズクラブを中心とした後援会の協賛事業としての、盲導犬チャリティーゴルフ大会、球技大会での募金活動協力、パピーウォーカーへの子犬の委託などの支援に応えるため、この事業推進に努力した。
4. 全国盲導犬施設連合会との連帯  
連合会が実施する事業に、参加し協力した。
5. 愛知視覚障害者援護促進協議会との連携  
視覚障害者援護講習会等に講師派遣するとともに共催講習会も実施した。

以 上

# 盲導犬育成報告(平成27年3月31日現在)

別紙1、2

犬名	ハッピー ウォーカー委託中	基本訓練	誘導訓練	訓練終了
1			→	連合会貸与 愛知県貸与
2			→	キャリアチェンジ
3			→	キャリアチェンジ
4			→	愛知県貸与
5			→	連合会貸与 (岐阜県)
6			→	キャリアチェンジ
7			→	キャリアチェンジ
8			→	キャリアチェンジ
9			→	キャリアチェンジ
10			→	大分盲導犬協会貸与
11			→	津LC貸与
12			→	キャリアチェンジ
13			→	連合会貸与 愛知県貸与
14			→	共同訓練中
15			→	連合会貸与 愛知県貸与
16		→		キャリアチェンジ
17		→		キャリアチェンジ
18			→	(愛知県)
19		→		訓練中
20			→	訓練中
21			→	訓練中
22			→	訓練中
23			→	訓練中
24		→		繁殖犬
25			→	訓練中
26			→	訓練中
27			→	訓練中

28	→		委託中死亡
29	→		訓練中
30	→		訓練中
31	→		訓練中
32	→		訓練中
33	→		訓練中
34	→		訓練中
35	→		訓練中
36	→		訓練中
37	→		訓練中
38	→		訓練中
39	→		訓練中
40	→		訓練中
41	→		訓練中
42	→		訓練中
43	→		訓練中
44	→		訓練中
45	→		訓練中
46	→		訓練中
47	→		訓練中
48	→		訓練中
49	→		訓練中
【平成26年度協会所有犬】		盲導犬	58頭
		訓練犬	30頭
		繁殖犬	17頭
		PR犬	4頭
		パピーウォーカー委託中	27頭
		合計	136頭
【平成26年度盲導犬貸与】		愛知県	4頭
		津ライオンズクラブ	1頭
		大分盲導犬協会	1頭
		連合会	4頭 (うち3頭重複)
		補助なし	1頭
		合計	8頭
		キャリアチェンジ犬	9頭

## 繁殖報告

### 1、交配

件 数 10 件

### 2、出産

件 数 8 件  
産 子 数 40 頭（内、他協会への分配有り）

### 3、パピーウォーカー関連

委 託 33 家庭（内、他協会からの受け入れ有り）  
しつけ教室 43 回開催

### 4、繁殖雄犬の凍結精液作成

3 頭分を作製（各 50 本）

### 5、繁殖犬の引退と導入

- ・繁殖雄犬 1 頭、急死。
- ・繁殖雄犬 1 頭引退（AGBN 委託犬）。
- ・繁殖雄犬 1 頭を導入。
- ・現在、繁殖雄犬 7 頭（内、AGBN 委託犬 2 頭）と繁殖雌犬 10 頭（内、AGBN 委託犬 2 頭）で合計 17 頭を所有。

### 6、その他

- ・両親犬の組み合わせもあると思うが、育成棟で早期社会化を始めたことで、パピーウォーキング中に見られる子犬達の感受性が良い方向に向いている傾向が見られた。

また、社会化室で十分な日光や外気にさらされることで、健康面も良い状態を維持することができていた。

事業名	内容
リハビリテーション	1) 日常生活訓練室(アートルーム) ・月～金、10時～15時(土日祝日休み) 3月末～4月初旬、8月中旬、年末年始 2週間程度の休み ・活動内容 点字訓練、編物・縫い物 ・出席簿、日誌の記入 ・利用者個々の活動及び作業記録の記入 ・定期的な清掃及び年末の清掃 ・備品整理 ・ゴミの分別 ・施錠 ・木曜日は「ふれあいサロンスマイル」(視覚障害者のパソコン勉強会グループ)が利用 2) 見学者対応・相談 ・年間3名程度 当訓練室の利用、視覚障害者の便利グッズや他施設の紹介(情報提供) 3) 点字触読訓練 19回 方法: 協会内、マンツーマン、訓練費は無料 4) 拡大読書器等展示・相談会(毎月1回) 12回
啓発・普及・講師出向	5) 見学会(生活支援担当が関わったもの) 14回 1309名 6) 講師出向(学校・企業・団体) 9回 7) ボランティア養成 ・あけびの会学生サポーター(訓練指導部内で連携) 8) 企業・大学生・高校生の受入 ・インターンシップ ・ボランティア
学会・研修会	9) 東海点字研究会 5回
図書室	10) 各種図書・雑誌(墨字・点字・CD・カセットテープ・DVD)の整理と管理(総務部と連携)
公文書(点訳)	11) 公文書(点訳) 28件 12) 職員の名刺、年賀はがきへの点字打ち



事業名	内容・実施数
講師派遣	小・中学校、高校などへ出向き、盲導犬の授業を行う。(60～90分) 盲導犬への正しい理解と街中で出会った際の接し方などを啓発する。 …啓発人数 3,755名 (49件) 講師料総額 ¥758,647
見学会	4階大ホールにて個人・団体に向けて実施。定員100名。 盲導犬への正しい理解と接し方などを啓発する。 …啓発人数 1,640名 (23件) 参加費総額 ¥441,200
イベント	各種イベントやお祭り、ショッピングモール等で 募金活動・チャリティーグッズ販売・デモンストレーション等を実施し、盲導犬の正しい理解を呼びかける。 …163件
※支援センターと連帯募金普及活動	街頭募金活動 (名鉄百貨店前、イオンみなと店、東山公園前、大須商店、他) …267回
友の会	訓練指導部、育成繁殖部連携 *ボランティア育成 113名 新規 18名 *チャリティーバザー 売り上げ506,428円
会員	特別会員 34名(内、新規会員:5名) 普通会员 269名(内、新規 会員:36名)
ボランティア養成	あけびの会・学生ボランティア講習会 生活支援連携 高校生夏期サマーボランティア受入 中学生ボランティア体験受入 大学生インターン・シップ受入
※支援センターと連帯募金箱	新規設置件数 110件・個数116個 支援センターからの報告 (支援センターの業務に移行)
自動販売機	新規設置:4台 継続設置:30台
学会・研修会	日本身体障害者補助犬学会、連合会『盲導犬情報』年2回程度
機関誌「ニューハーネス」	3500部 (墨字版)、65音声ファイル版)